

3. 財務諸表に対する注記

2019年3月31日現在

法人全体

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券の評価基準は、取得原価法であり、評価方法は、個別原価法で行っている。

(2) 固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却法は、定額法で行っている。

(3) リース取引の処理方法

① 重要性が乏しいと認められるリース資産については、引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理をしている。

② 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産の内容

その他の固定資産

総合体育館における卓球台、内間木公園におけるスポーツトラクターNo.1及び中央公園野球場におけるスポーツトラクターNo.2である。

減価償却について

自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同一の方法によっている。

③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産の内容

その他の固定資産

総務課における会計・給与システム一式である。

総合体育館におけるトレーニングマシン（レッグプレスほか）である。

総合体育館におけるトレーニングマシン（ショルダープレスほか）である。

市民会館・総合体育館・武道館・滝の根テニスコート・中央公園陸上競技場・中央公園野球場・内間木公園・

青葉台公園・斎場におけるAED（自動体外式除細動器）全9台である。

減価償却について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(4) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理については、税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	3,017	3,017	100,000,000
小計	100,000,000	3,017	3,017	100,000,000
特定資産				
財政調整積立資産	69,385,751	38,374	37,080	69,387,045
市民会館耐震工事完了記念公演資金積立資産	2,994,718	254	2,994,972	0
市民会館ホール扉改修資金積立資産	0	2,175,987	0	2,175,987
総合体育館壁面サイン設置資金積立資産	0	2,000,000	0	2,000,000
朝霞中央公園野球場スコアボード改修資金積立資産	0	2,220,150	0	2,220,150
小計	72,380,469	6,434,765	3,032,052	75,783,182
合計	172,380,469	6,437,782	3,035,069	175,783,182

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	100,000,000	0	—
小計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
財政調整積立資産	69,387,045	0	69,387,045	0
市民会館ホール扉改修資金積立資産	2,175,987	0	2,175,987	0
総合体育館壁面サイン設置資金積立資産	2,000,000	0	2,000,000	0
朝霞中央公園野球場スコアボード改修資金積立資産	2,220,150	0	2,220,150	0
小計	75,783,182	0	75,783,182	0
合計	175,783,182	100,000,000	75,783,182	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	799,785	791,786	7,999
合計	799,785	791,786	7,999

リース資産科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
卓球台	4,599,000	4,598,999	1
会計・給与システム一式	9,590,400	9,110,880	479,520
スポーツトラクターNo.1	3,828,125	3,828,124	1
スポーツトラクターNo.2	3,434,400	2,003,400	1,431,000
トレーニングマシン(レッグプレスほか)	5,420,520	2,168,208	3,252,312
トレーニングマシン(ショルダープレスほか)	5,437,324	1,087,465	4,349,859
AED(自動体外式除細動器)	3,304,800	826,200	2,478,600
合計	35,614,569	23,623,276	11,991,293

(備忘価額)

(備忘価額)

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第360回大阪府公募公債(10年)	49,992,717	51,404,500	1,411,783
415回大阪府公募公債	9,999,225	10,050,000	50,775
第421回大阪府公募公債(10年)	9,994,307	10,133,400	139,093
大阪府426回(10年)公募公債	9,997,400	10,107,000	109,600
428回大阪府公募公債	10,000,000	10,089,000	89,000
小田急電鉄株第79回無担保社債	10,000,000	10,009,000	9,000
109回近鉄グループHD社債	10,000,000	9,976,000	△ 24,000
合計	109,983,649	111,768,900	1,785,251

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
朝霞市民まつり催物補助金	彩夏祭実行委員会	0	40,000	0	40,000	一般正味財産
スポーツ振興くじ助成金	(独)日本スポーツ振興センター	0	309,000	0	309,000	一般正味財産
文化・スポーツ振興公社補助金	朝霞市	0	142,719,000		142,719,000	一般正味財産
特定求職者雇用開発助成金	埼玉労働局(朝霞公共職業安定所)	0	1,000,000	0	1,000,000	一般正味財産
合計		0	144,068,000	0	144,068,000	

7 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
指定正味財産から一般正味財産への振り替え(公1)	182,360
指定正味財産から一般正味財産への振り替え(公2)	344,494
合計	526,854

4. 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。